

令和5年度 茨城県自転車競技連盟 理事会資料

次 第

- 1 開会のことば 事務局長 箱崎 眞治
2 あいさつ 茨城県自転車競技連盟 副会長 山本 辰夫
3 議長選出
4 議 事

定足数の確認

【報告事項】

- (1) 令和5年度総括
(2) 茨城県持ち回り主催大会について
ア 令和6年度関東高等学校自転車競技大会（トラック・ロード）
前回大会（平成28年度）取手競輪場・つくば特設コース（茨城国体リハーサル）
イ 令和6年度関東自転車競技選手権大会
前回大会（平成26年度）取手競輪場
(3) その他

【審議事項】

- (1) 令和5年度事業報告および決算報告
(2) 監査報告
(3) 令和6年度活動方針（案）
(4) 令和6年度事業計画（案）および収支予算（案）
(5) 令和6年度県民総合体育大会（国体予選会）について
(6) その他

【連絡事項】

- 5 閉会のことば 事務局長

期 日 令和6年3月31日（日） 15時 開会

会 場 取手第一高等学校3号館3階大規模教室

【報 告 事 項】

(1) 令和5度総括

本年度を振り返りますと 2019 年茨城国体開催（総合優勝県）から新型コロナ禍等を経て社会の動きは、通常に戻ったといえると感じます。新規協力事業として JCL（ジャパン・サイクル・リーグ）とのコラボレーションによる「あみアウトレット・クリテリウム」の開催がありました。

しかし、中々継続的な開催に向けては難しいものがあり、暗礁に乗り上げてしまっています。

普及事業も審判講習会は開催できましたが、本県のウィークポイントでもある「人材不足」の解消とはいかなかったと感じます。終わりにスポーツ競技団体である本連盟は、「異業種」の職場環境をもつ人材の集合体です。関係各所でご活躍の皆様の英知を集結し、各位のコミュニケーションからなる相互理解が組織の源泉となりますので今後とも宜しくお願ひします。

(2) 令和6年度茨城県持ち回り実施大会（概要）

（男女高校競技者の大会）前回茨城開催： 28 年度

正式名称 令和6年度関東高等学校自転車競技大会兼第61回関東高等学校自転車競技選手権大会第75回全国高等学校対抗自転車競技選手権大会予選会兼第28回関東高等学校自転車道路競走兼第69回全国高等学校自転車道路競走中央大会予選会

期 日 令和6年6月 第1週または2週 金・土・日

月はロード（群馬サイクルスポーツセンター）

令和6年6月7日（金）～9日（日）午前中 取手競輪場（群馬 CSC へ移動）

10日（月）群馬サイクルスポーツセンター

主 催 関東高等学校体育連盟 茨城県教育委員会

主 管 関東高等学校体育連盟自転車競技専門部 茨城県高等学校体育連盟
茨城県自転車競技連盟 茨城県高等学校体育連盟自転車競技専門部

後 援 (公財)茨城県スポーツ協会

参加者 参加都道府県（行政区分による関東）1都7県

参加者数 令和4年度実績

【男子】茨城 12(2) 栃木 16(3) 群馬 24(6) 埼玉 47(8) 東京 41(10) 神奈川 28(9)

千葉 22(8) 山梨 25(4) 男子 215 名 50 校 スタッフ 100 名 () 学校数

【女子】茨城 0 栃木 2(1) 群馬 2(1) 埼玉 5(3) 東京 1(1) 千葉 3(2)

女子 13 名 女子のみ 1 校 スタッフ (男子兼務)

総参加人数 315 名 + 審判のみ参加 10 名 計 325 名

競技方法 個人選手権および学校対抗、全国高校総体（インターハイ）予選（順位・タイム）となる。

※近年の特徴 51 校参加校中、部員 1 名 → 11 校

全国高校競技登録者 男子 1504 名 女子 73 名（10 年比 130 減）平成元年 3900 ピーク

正式名称 第76回 関東自転車競技選手権大会

主催 (公財) 日本自転車競技連盟・関東自転車競技連合

主管 茨城県自転車競技連盟

後援 (公財) JKA・(一社) 日本競輪選手会茨城支部 茨城県スポーツ協会

期日 令和6年7月(土・日) 土曜日 午前指定練習 午後競技開始

日曜日 午前・午後競技

令和6年7月7日(日)

会場 取手競輪場

参加資格 令和6年度(公財)日本自転車競技連盟登録競技者で関東自転車競技連合加盟の各都
県より推薦された者。

参加人員 1都県につき監督1名、男子選手10名、女子選手4名までとする。

競技方法 個人選手権及び都県対抗とする。

参加者数 令和4年度実績 茨城8(0)栃木9(3)群馬6(0)埼玉10(3)東京10(2)神奈川10(9)

千葉4(0)山梨8(0)新潟5(0) 男子64名 1都8県スタッフ10名

女子9名

総参加人数 83名 +審判のみ参加 15名 計 98名

※大学生13名一般その他10名 高校生60名

◎懸案事項

- ①人材・予算不足(補助金・参加料のみ充当では不可能)80~100万程度の不足
- ②運営準備 必要な事務処理(文書作成・発送、各種日中交渉、発注受け取り、作成物)
- ③大会期間中、看護師のみならず「医師」の常駐確保(高校関東大会)
- ④実行可能な「形」までの説明過多、運営経験者不足

(3) 参加大会報告 別紙参照

(4) 茨城県体育協会選手強化費報告 別紙参照

(5) その他

【審議事項】

(1) 新役員(案)所属による変更(紹介)

副会長 高野 健二 茨城県高体連自転車競技専門部長(県立取手第一高等学校長)

(2) 令和5年度事業報告

(大会レース関係 主催・参加)

- ア 県民総合体育大会 令和5年7月2日取手競輪場にて開催
- イ 茨城県自転車競技選手権大会 中止
- ウ 春の取手クリテリウム 中止
- ※エ 全国都道府県自転車競技大会() 令和5年9月8日～10日 佐賀県にて開催
- ※オ 特別国民体育大会(鹿児島) 令和5年10月11～15日 鹿児島県にて開催
2024年(佐賀大会)日本スポーツ大会へ名称変更
- カ 関東地域高石杯ロード(日本サイクルスポーツセンター) 令和5年5月20日(日)

(協力事業)

あみアウトレット・クリテリウム 役員6:00集合 レース7:00～8:30

- ① 7月15日
- ② 8月5日
- ③ 10月28日

(講習会・会議・企画イベント等)

大会リザルト(本連盟ホームページ) <https://ibaraki-cf.jimdo.com/>

(3) 令和5年度決算報告

別紙参照

(4) 監査報告

別紙参照

(5) 令和6年度活動方針(案)

スポーツサイクルとその発展性を認識・共有して、それぞれの競技者が目的に合った自転車競技を応援サポートしていく。スポーツサイクルショップ、取手競輪場との連携を密にして目的に従った活動を目指します。

◎本連盟が抱える直面する課題について、「前向き」「建設的」にとらえ多くの「英知の集結」から発展につなげていきたいと考えます。諦めた時点で「成長」「発展」「維持」は難しくなってしまうのではないのでしょうか。

(課題) 例

- ① 収益性を高め、安定財源を確保から必要な経費・活動費をねん出していく。
より精度の高い連盟を目指して ボランティアの限界 大きく方向転換
- ② 関係者の多くがサラリーマン・公務員の為、収益性を具現化することが難しいのではないか。
- ③ 都道府県単位の自転車競技連盟も埼玉・熊本・静岡など一般財団法人として法人格をとっており高額補助金の受け皿となっている。
- ④ 全国的には県庁所在地（人口多い）にある競輪場を中心に高校自転車競技部、またはサイクルショップの進化が支えてきた状況がある。
- ⑤ 茨城県は南北、東西も時間的距離があり、スタッフ打合せも難しい。打合せとコミュニケーションが進めばZOOM等を利用した確認作業はできるかも知れない。

ア 本連盟が中学・高校部活動の地域移行への指導助言、そして受け皿としての役割を担うことへの検討や協議

「茨城県地域クラブ活動ガイドライン」令和5年2月（茨城県教育委員会）

- ・スポーツ庁・文部科学省・厚生労働省・経済産業省・文化庁検討会議・県教育委員会・県有識者会議（国→県→市町村）
- ・「部活動改革」の提唱 活動生徒への配慮 学校の働き方改革推進
- ・戦後70年続いた部活動の変革には大きなエネルギーが必要
- ・できるところから進める。地域、種目、人的資源、活動場所

イ “スポーツサイクルの推進からスポーツ価値を高め、未来を創設していく。”

“色々なことができる、4つの” できる “を推奨と実現する茨城車連”

①スポーツで人生が変わる

スポーツをすることで、スポーツ価値を享受できる。人生を楽しく健康でいきいきとしたものにできる。

②スポーツで社会を変える

スポーツの価値を共有し人々の意識や行動が変わることで、社会の発展に寄与できる。共生社会、健康長寿社会の実現、経済地域の発展に貢献できる。

③スポーツで世界をつなげる

スポーツは多様性を尊重する世界、持続可能で逆境に強い世界、クリーンでフェア世界の実現に貢献できる。

④スポーツで未来を創る

国民体育大会開催・東京五輪を契機として、ムーブメントを創ることができる。

ウ 移動手段の道具であった「自転車」から「スポーツサイクル活動」の効果を広めて行く

- ・ 競技大会の開催
- ・ 専門家集団の拡大（指導者・審判・オーガナイザー）
- ・ 普及啓もう活動（サイクルアカデミー等の開催）

エ 競技団体

茨城県自転車競技連盟（異業種人材の集合組織）関係者の“思い”を確認・共有
（県内スポーツ統括団体）茨城県教育委員会・競技力向上本部・茨城県スポーツ協会

【種目】

- 五輪種目 トラックレース・ロードレース・BMX・MTB
シクロクロス・トライアル・サイクルサッカー・サイクルフィギュア
国体種目 ロードレース・トラックレース

（自転車関係団体）

- 国際自転車連合 UCI・・・トラック競技の人気回復策
・ 競技種目変更・見直しとプロトラック選手の創出
・ 魅せる競技へ移行（2017～競技規則改定）
・ BMXフリースタイル ⇒採点競技の採用
- 中央競技団体 JCF・・・47都道府県自転車競技連盟と高体連・学連・実車連
プロ車連（計51団体）事務局 東京目黒 自転車総合ビル内
・ 国体改革における競技レベル向上と競技人口拡大対策
・ 選手強化対策 外国人コーチ継続登用 HPC構想（支援競輪）
・ スポーツ仲裁への対応
規程の見直しと策定 → 裁判等に対応できる対策を実施
・ メディア対応の深化（放映権・肖像権）
・ 各種マニュアルの着手
- 関東自転車連合（一都9県）新潟含む
・ 高石杯（ロード）
・ 関東自転車競技選手権大会（トラック）令和6年茨城
・ 関東常任委員会

高体連（高等学校体育連盟）全国・関東・茨城県

- ・部活動 学習指導要領 総則（明記）部活設置の根拠
- 学校の多様化 部活の取り扱い対応 ⇒経済産業省 FS モデル
FS（フィジビリティスタディ）事業可能性の検証
- ・茨城県総合体育大会
- ・関東高等学校自転車競技選手権大会（持ち回り）令和6年
- ・全国高等学校自転車競技選手権大会（インターハイ）
- ・全国高等学校選抜自転車競技大会（選抜大会）

（その他）各種大会派遣・大会競技会の開催・審判講習会・関係団体諸会議出席

（6）令和6年度事業計画（案）

（大会関係）

- ア 県民総合体育大会 令和6年5月12日（日） 取手競輪場 予定
- イ 茨城県自転車競技選手権大会 令和6年7月 日（日） 取手競輪場

※関東自転車競技選手権代替

- ウ 春の取手クリテリウム&アロードレースタワース（令和 年 月 日（ ））
- エ いばらきスポーツアカデミー&サイクルミーティング（自転車教室）取手競輪場
- オ 阿見アウトレット・クリテリウム ~~中止~~

（派遣大会）

- ア 関東地域ロード } 令和6年 月 日（ ） 未定

イ

※関東選手権（トラック） 令和6年7月7日（日）取手競輪場

- ウ 国民スポーツ大会（佐賀） 令和6年10月6日（日）～10日（木）
佐賀武雄競輪場 オートポリス

エ 全国都道府県対抗自転車競技大会

（講習会・会議）

- ア （公財）日本自転車競技連盟公認審判講習会（3級） 令和6年 月 日（ ）

イ 令和6年度茨城県自転車競技連盟理事会 令和7年3月開催

エ 連絡会議の開催

（7）令和6年度予算（案）

別紙参照

（8）その他

茨城県自転車競技連盟 令和5年度収支決算書

収入の部

項目	5年度予算額	5年度決算額	差引増減	備考
登録料	¥ 125,000	¥ 91,850	¥ 33,150	
選手登録料・審判登録料	¥ 125,000	¥ 91,850	¥ 33,150	交付率減の為
事業収入	¥ 686,000	¥ 268,000	¥ 418,000	
記録会	¥ -	¥ -	¥ -	開催計画せず
県民総体	¥ 200,000	¥ 228,000	¥ -28,000	
県選手権	¥ 200,000	¥ -	¥ 200,000	
審判講習会	¥ 56,000	¥ 40,000	¥ 16,000	
アカデミー・トラックMT	¥ 30,000	¥ -	¥ 30,000	開催計画せず
取手クリテ・アワー	¥ 200,000	¥ -	¥ 200,000	開催計画せず
補助金	¥ 50,000	¥ 43,000	¥ 7,000	
(公財)茨城県体育協会	¥ 50,000	¥ 43,000	¥ 7,000	
茨城県自転車競技事務所	¥ -	¥ -	¥ -	
(公財)日本自転車競技連盟	¥ -	¥ -	¥ -	
雑収入	¥ 14,005	¥ 71,561	¥ -57,556	
国際ライセンス登録手数料	¥ -	¥ -	¥ -	
規則集売上	¥ 14,000	¥ 5,000	¥ 9,000	講習会にて販売
3級審判講習会	¥ -	¥ 40,000	¥ -40,000	10名受講
受取利息	¥ 5	¥ 6	¥ -1	
その他	¥ -	¥ 26,555	¥ -26,555	みみアウトレットクリテ取 替
前年度繰越金	¥ 473,319	¥ 473,319	¥ -	
前年度より	¥ 473,319	¥ 473,319	¥ -	
合計	¥ 1,348,324	¥ 947,730	¥ 400,594	

支出の部

項目	5年度予算額	5年度決算額	差引増減	備考
事業費	¥ 686,000	¥ 251,598	¥ 434,402	
記録会	¥ -	¥ -	¥ -	開催計画せず
県民総体	¥ 200,000	¥ 211,598	¥ -11,598	
茨城県選手権	¥ 200,000	¥ -	¥ 200,000	開催計画せず
審判講習会	¥ 56,000	¥ 40,000	¥ 16,000	
アカデミー・トラックMT	¥ 30,000	¥ -	¥ 30,000	開催計画せず
取手クリテ・アワー	¥ 200,000	¥ -	¥ 200,000	開催計画せず
分担納付金	¥ 100,000	¥ 100,000	¥ -	
(公財)日本自転車競技連盟	¥ 50,000	¥ 50,000	¥ -	
(公財)関東自転車競技連盟	¥ 20,000	¥ 20,000	¥ -	
(公財)茨城県体育協会	¥ 30,000	¥ 30,000	¥ -	
派遣費	¥ 50,000	¥ 106,890	¥ -56,890	
第58回全国都道府県対抗自転車競技大会	¥ -	¥ 48,000	¥ -48,000	
鹿兒島国体用ユニホーム1人分	¥ -	¥ 10,890	¥ -10,890	
第72回関東自転車選手権大会参加申込書等	¥ 50,000	¥ 48,000	¥ 2,000	
会議費	¥ 20,000	¥ 20,000	¥ -	
理事会・事務打合せ会議等	¥ 20,000	¥ 20,000	¥ -	県スポーツ協会新卒の集い
印刷費	¥ 10,000	¥ 5,000	¥ 5,000	
コピー代等	¥ 10,000	¥ 5,000	¥ 5,000	
通信費	¥ 10,000	¥ 5,000	¥ 5,000	
郵便・宅配便	¥ 10,000	¥ 5,000	¥ 5,000	
消耗品費	¥ 20,000	¥ 22,450	¥ -2,450	岡田盤、トランシー パー購入
文房具、パソコン消耗品等	¥ 20,000	¥ 22,450	¥ -2,450	
旅費交通費	¥ 30,000	¥ 12,000	¥ 18,000	
諸会議等参加交通費	¥ 30,000	¥ 12,000	¥ 18,000	県スポーツ協会新卒の集い ホク往復2名
慶弔費	¥ 5,000	¥ -	¥ 5,000	
香典、生花等	¥ 5,000	¥ -	¥ 5,000	
雑費	¥ 20,000	¥ 11,360	¥ 8,640	
規則集仕入れ	¥ 10,000	¥ 5,000	¥ 5,000	
振込手数料、お土産等	¥ 10,000	¥ 6,360	¥ 3,640	振込手数料他
繰越金	¥ 397,324	¥ 413,432	¥ -16,108	
来年度へ	¥ 397,324	¥ 413,432	¥ -16,108	
合計	¥ 1,348,324	¥ 947,730	¥ 400,594	

会計監査報告

令和5年度茨城県自転車競技連盟に関わる歳入、歳出決算について監査した結果、収支状況及び領収書等が正確であることを認めますので報告いたします。

令和6年 3月11日

監事

小川晋一郎



茨城県自転車競技連盟 令和6年度収支予算書

収入の部

項 目	5年度決算額	6年度予算額	差引増減	備考
登録料	¥ 91,850	¥ 91,850	¥ -	
選手登録料・審判登録料	¥ 91,850	¥ 91,850	¥ -	
事業収入	¥ 288,000	¥ 240,000	¥ 28,000	
記録会	¥ -	¥ -	¥ -	開催計画せず
県民総体	¥ 228,000	¥ 200,000	¥ 28,000	
県選手権	¥ -	¥ -	¥ -	
審判講習会	¥ 40,000	¥ 40,000	¥ -	
アカデミー・トラックMT	¥ -	¥ -	¥ -	開催計画せず
取手クリテ・アワー	¥ -	¥ -	¥ -	開催計画せず
補助金	¥ 43,000	¥ 43,000	¥ -	
(公財)茨城県体育協会	¥ 43,000	¥ 43,000	¥ -	
茨城県自転車競技事務所	¥ -	¥ -	¥ -	
(公財)日本自転車競技連盟	¥ -	¥ -	¥ -	
雑収入	¥ 71,561	¥ 45,006	¥ 26,555	
国際ライセンス登録手数料	¥ -	¥ -	¥ -	
規則集売上	¥ 5,000	¥ 5,000	¥ -	講習会にて販売
3級審判講習会	¥ 40,000	¥ 40,000	¥ -	10名受講
受取利息	¥ 6	¥ 6	¥ -	
その他	¥ 26,555	¥ -	¥ 26,555	あみアウトレットクリテ収 益
前年度繰越金	¥ 473,319	¥ 473,319	¥ -	
前年度より	¥ 473,319	¥ 473,319	¥ -	
合 計	¥ 947,730	¥ 893,175	¥ 54,555	

支出の部

項 目	5年度決算額	6年度予算額	差引増減	備考
事業費	¥ 251,598	¥ 240,000	¥ 11,598	
記録会	¥ -	¥ -	¥ -	開催計画せず
県民総体	¥ 211,598	¥ 200,000	¥ 11,598	
茨城県選手権	¥ -	¥ -	¥ -	開催計画せず
審判講習会	¥ 40,000	¥ 40,000	¥ -	
アカデミー・トラックMT	¥ -	¥ -	¥ -	開催計画せず
取手クリテ・アワー	¥ -	¥ -	¥ -	開催計画せず
分担納付金	¥ 100,000	¥ 100,000	¥ -	
(公財)日本自転車競技連盟	¥ 50,000	¥ 50,000	¥ -	
(公財)関東自転車競技連盟	¥ 20,000	¥ 20,000	¥ -	
(公財)茨城県体育協会	¥ 30,000	¥ 30,000	¥ -	
派遣費	¥ 106,890	¥ 50,000	¥ 56,890	
第58回全国都道府県対抗自転車競技大会	¥ 48,000	¥ 50,000	¥ -2,000	
鹿児島国体用ユニホーム1人分	¥ 10,890	¥ -	¥ 10,890	
第72回関東自転車選手権大会参加申込書等	¥ 48,000	¥ -	¥ 48,000	
会議費	¥ 20,000	¥ 20,000	¥ -30,000	
理事会・事務打合せ会議等	¥ 20,000	¥ 50,000	¥ -30,000	関東選手権開催の為
印刷費	¥ 5,000	¥ 20,000	¥ -15,000	
コピー代等	¥ 5,000	¥ 20,000	¥ -15,000	関東選手権開催の為
通信費	¥ 5,000	¥ 20,000	¥ -15,000	
郵便・宅配便	¥ 5,000	¥ 20,000	¥ -15,000	
消耗品費	¥ 22,450	¥ 20,000	¥ 2,450	
文房具、パソコン消耗品等	¥ 22,450	¥ 20,000	¥ 2,450	関東選手権開催の為
旅費交通費	¥ 12,000	¥ 30,000	¥ -18,000	
諸会議等参加交通費	¥ 12,000	¥ 30,000	¥ -18,000	関東選手権開催の為
慶弔費	¥ -	¥ -	¥ -	
香典、生花等	¥ -	¥ -	¥ -	
雑費	¥ 11,360	¥ 15,000	¥ -3,640	
規則集仕入れ	¥ 5,000	¥ 5,000	¥ -	
振込手数料、お土産等	¥ 6,360	¥ 10,000	¥ -3,640	関東選手権開催の為
繰越金	¥ 413,432	¥ 378,175	¥ 35,257	
来年度へ	¥ 413,432	¥ 378,175	¥ 35,257	
合 計	¥ 947,730	¥ 893,175	¥ 24,555	